



学
校
通
信

みなみ

伊勢崎市立南小学校
第19号

令和5年12月22日(金)

2学期もお世話になりました

今日、2学期の終業式を行いました。2学期は79日間（6年生は80日間）ありましたが、子どもたちは、元気に運動と勉強に一生懸命取り組みました。今年は夏の猛暑が秋まで続きましたが、熱中症になる児童もなく学校生活を送ることができたのが何よりでした。また、全国的に早い時期からインフルエンザが流行し心配しましたが、各ご家庭でお子さんの健康管理に努めていただき、ありがとうございました。

また、保護者や地域の皆様には、毎朝の旗振りや見守り活動等で大変お世話になりました。おかげさまで子どもたちが大きな事故に遭うことなく、毎日登下校することができました。ありがとうございました。

明日から冬季休業日に入り、ご家庭で子どもたちと一緒に時間が増えると思いますので、お子さんといろいろな話ができると良いと思います。特に「一年の計は元旦にあり」（物事を始めるには最初にきちんと計画を立てることが大切だという意味）ということわざがあるように、一年の最初の元旦に自分の目標と達成に向けた計画を立てることはとても大切なことです。ぜひ、今年頑張ることとそれに向けて具体的にどうするのかということをお話し合ってみてください。そして、3学期始まりの1月9日（火）には、全員が元気に登校できるようにお願いします。

児童集会がありました

19日（火）の朝行事の時間に児童集会がありました。前期と後期の代表委員がミナミンジャーになり、自分たちで集会の内容を考え、寸劇、漫才等を盛り込んだ楽しい発表をしました。南小のミナミンジャーは10人いて、情熱のレッド、冷静なブルー、自然を大切にするグリーン、あいさつ名人のイエローなど、それぞれに意味があり、本当によく考えられています。それぞれのミナミンジャーが、自分の意味に応じた内容の考え、発表をしました。子どもたち自身で「あいさつをしっかりとしよう、落ち着いて学校生活を送ろう、友達に優しくしよう」などを確認し合えた集会になりました。



友達に優しくしよう」などを確認し合えた集会になりました。

みんなで楽しんだ文化体験事業

20日（水）の午後に「初めての文化体験事業」がありました。この事業は、優れた文化芸術活動を行っている県内のアマチュア文化団体の方々に文化ボランティアとして学校に来ていただき、子どもたちに公演、講話、実技披露等を行ってもらおう県が実施している事業です。12月末という季節柄、子どもたちに楽しいものをプレゼントしたいと考え、応募しました。来ていただいた団体は伊勢崎マジシャンクラブの二名の方で、アマチュアとは思えない見事な手品を見せていただきました。次々と繰り出される手品、特に本物のハトが飛び出す手品などに、子どもたちは驚いたり、歓声を上げたりしながら楽しんで見ていました。

なぜ、この団体を選んだかということ、趣味として始めた手品を一生懸命練習するとこのように上達すること、そして、長く続けられる趣味をもつことの素晴らしさを子どもたちに感じてほしかったからでした。

